

複合カフェで培ったノウハウ 生かし介護事業参入



アクロス
原田 健一社長

イサービスを開始する。一般戸建て住宅を借り上げ改築し、最大10名が利用できるサービスだ。

原田社長が介護ビジネスに参入した理由は、複合カフェ運営で培った24時間体制のシステムを応用しようと考えたからだ。

「既存の介護事業は時間の限られたデイサービスが多く、24時間体制の充実したサービスにはなり得ていないのです」

ケアマネージャーを通じ介護認定の等級に関係なく受け入れる予定だ。まずは大阪市内で2店舗、その後FC展開していくという。

「複合カフェのノウハウは介護事業でも必ず通用します」と語るのはアクロス（大阪府吹田市／年商26億円）原田健一社長だ。

複合カフェ「コミックバスター」のフランチャイズ本部として全国167店舗展開。9月より小型テ



企業DATA

- 設立年：1995年
- 所在地：大阪府吹田市
- 資本金：1億8000万円
- 売上高：26億円
- 事業内容
複合カフェ「コミックバスター」のFC展開